

## 個人投資家向け会社説明会

2021年5月20日









- 1 会社概要・事業概要
- 2 事業環境と当社の強み
- 3 成長戦略と中期経営計画
- 4 社名変更のお知らせ



# 1.会社概要・事業概要

## 会社概要





社名	株式会社エイジア(英文社名:AZIA CO.,LTD.)				
所在地	東京本社: 東京都品川区西五反田7-20-9 KDX西五反田ビル4階				
	大阪オフィス: 大阪府大阪市淀川区西中島5-9-5 NLC新大阪ビル5階				
設立	1995年4月				
資本金	3億2,242万円				
証券コード	2352(東証一部)				
代表者	代表取締役社長 美濃 和男				



# WEBCAS®

(ウェブキャス)

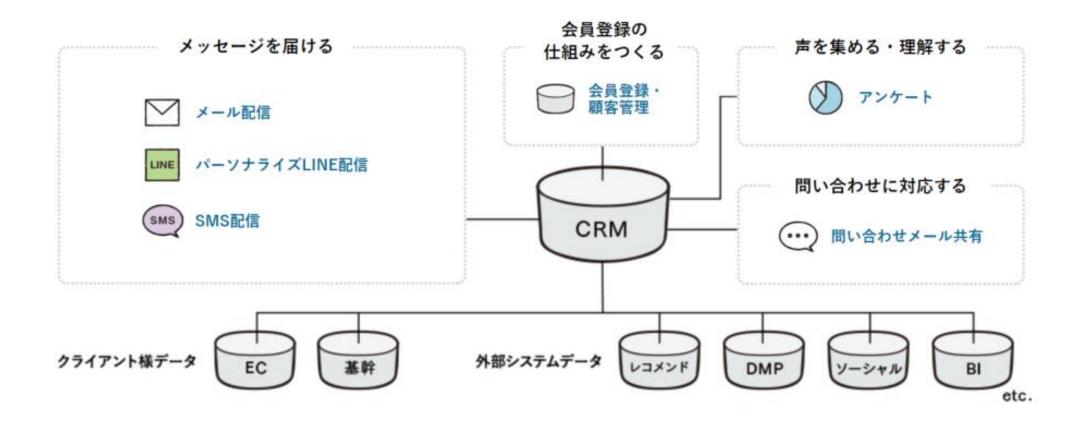
2001年以来当社が開発・販売する マーケティングコミュニケーションシステム 複数提供するシステムの総称・製品ブランド(次頁参照)

# Connecty CMS on Demand

2020年10月より当社グループに参画した株式会社コネクティが提供するWebサイト構築・運用システム 大規模なWebサイトに対応した国内唯一のクラウドサービス



# WEBCAS®



#### WEBCASの主な導入先



# 7,000社以上の実績

## 強い業種

- EC
- ・アパレル
- 化粧品
- ダイレクト保険

大手・中堅の BtoC企業が 販促利用









































































































































































#### WEBCASユーザー事例1:ベルーナ様



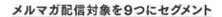
# ECサイトの販促メルマガとして導入 データ分析ツールとの連動で**導入後の売上が1.5倍**

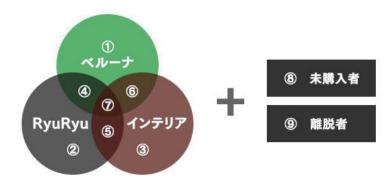




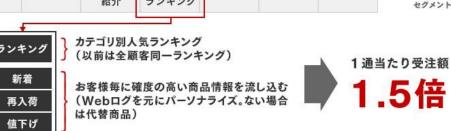


購買履歴やWeb行動データを元にお勧めする商品を差し込みパーソナライズしたメルマガ





月	火	水	🛧	金	±	日
企画 (手動)	再入荷	人気の カテゴリ 紹介	個別 カテゴリ ランキング	新着	再入荷	カテゴリランキング



#### WEBCASユーザー事例2:花王様



スーパーで購入いただくのが主流の商流のため 購入者との接点を持つためコミュニティサイトを 構築しアンケートキャンペーンで繋がりを持つ



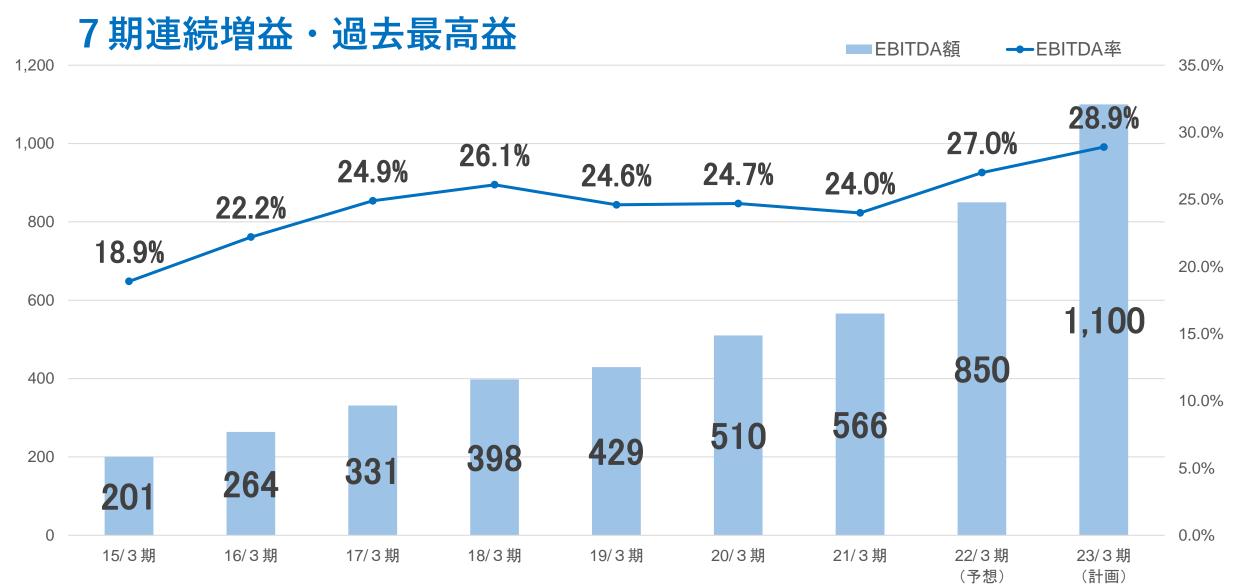
会員サイトの 登録フォーム





### 当社の財務の特徴① 利益率が高い

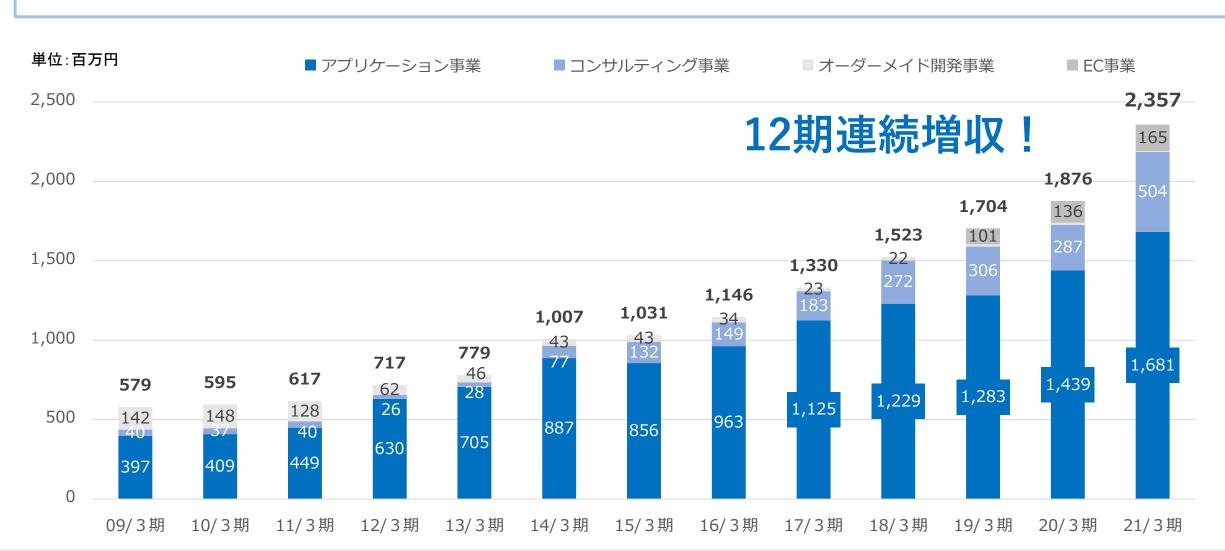




### 当社の財務の特徴② 売上高が安定的に伸びている



#### 連続増収を継続



### 当社の財務の特徴③ 東洋経済も、当社の成長性・収益性・安全性を高く評価



東洋経済が発表している「週刊東洋経済 CSR企業総覧」において、**成長性・収益性・安全性で高いスコア**を獲得しています。



	成長性	収益性	安全性	規模
	AA	AAA	AA	С
NTTData	AA	А	AAA	AAA
HITACHI Inspire the Next	С	AA	AAA	AAA
dŏcomo	В	AAA	AAA	AAA

2019年9月1日時点で上場している事業会社3,515社を対象に、「成長性」「収益性」「安全性」「規模」 のカテゴリーで3年分の決算数値を相対評価しAAA、AA、A、B、Cの5段階評価を実施



# 2.事業環境と当社の強み

#### 顧客の主力市場であるEC業界の状況





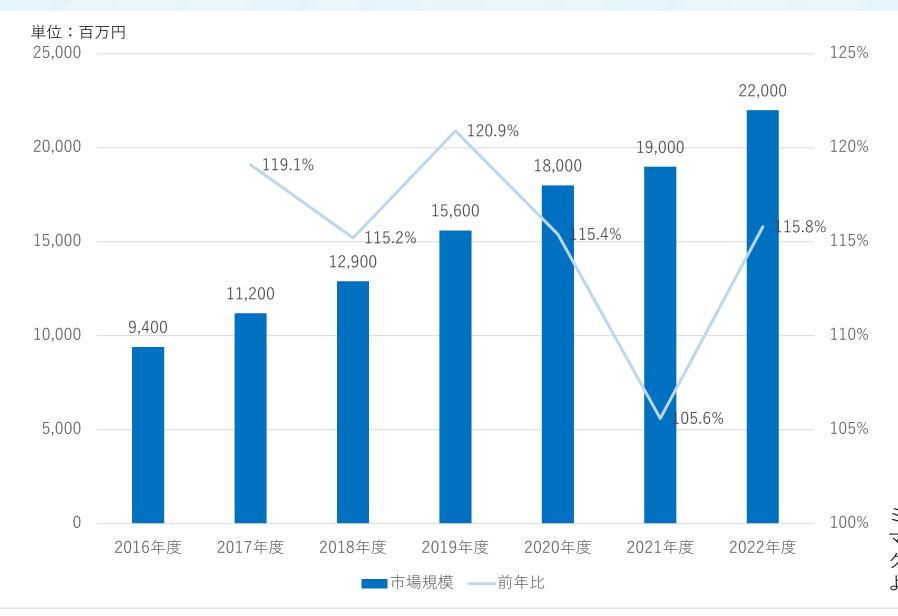
# 2019年度 BtoC EC市場規模 19兆円

前年同期比 十 **1.4**兆円

2020年7月22日発表 経済産業省 電子商取引に関する市場調査より引用

#### Eメール大量配信システム市場推移





## 7年間のCAGR

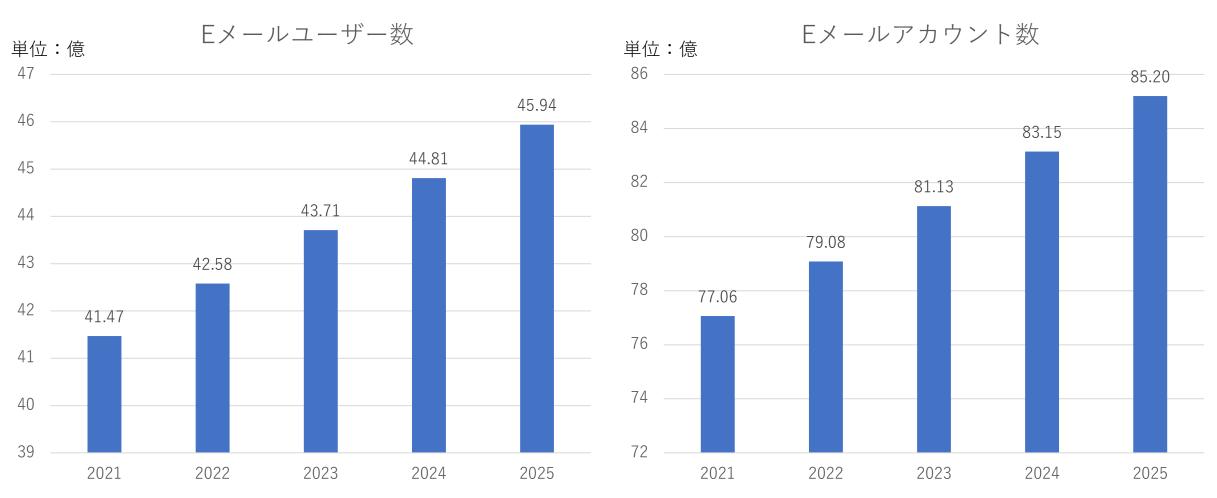
**15.2%** 

ミック経済研究所 マーテック市場の現状と展望2020 クラウド型CRM市場編 (第4版) より引用し当社作成

#### 世界中のEメールアカウントの予測 2021-2025



#### 世界的にもEメールユーザー数・アカウント数ともに堅調に増加していくことが予測される



引用元:2020年12月24日 Radicati Group発表「Email Statistics Report, 2021-2025」

### 当社の強み① システムの基本性能を武器とした、大企業への豊富な導入実績





大量高速配信性能を 武器に多くのお客様への 導入実績を蓄積



#### 当社の強み② 自由闊達で女性も活躍している働きやすい社風

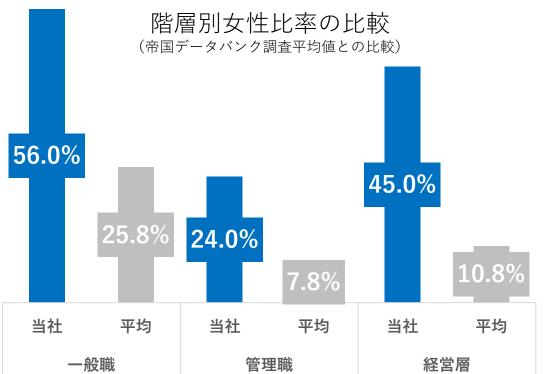


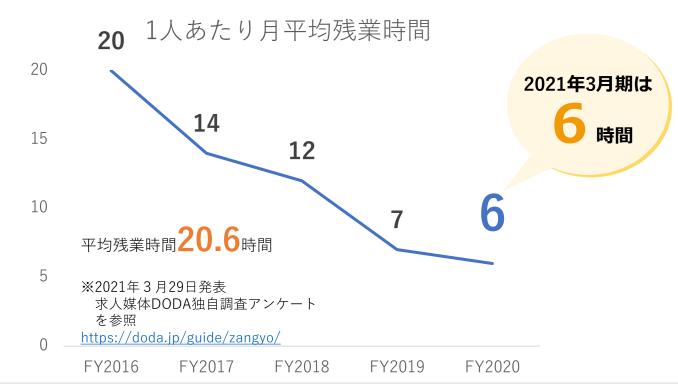








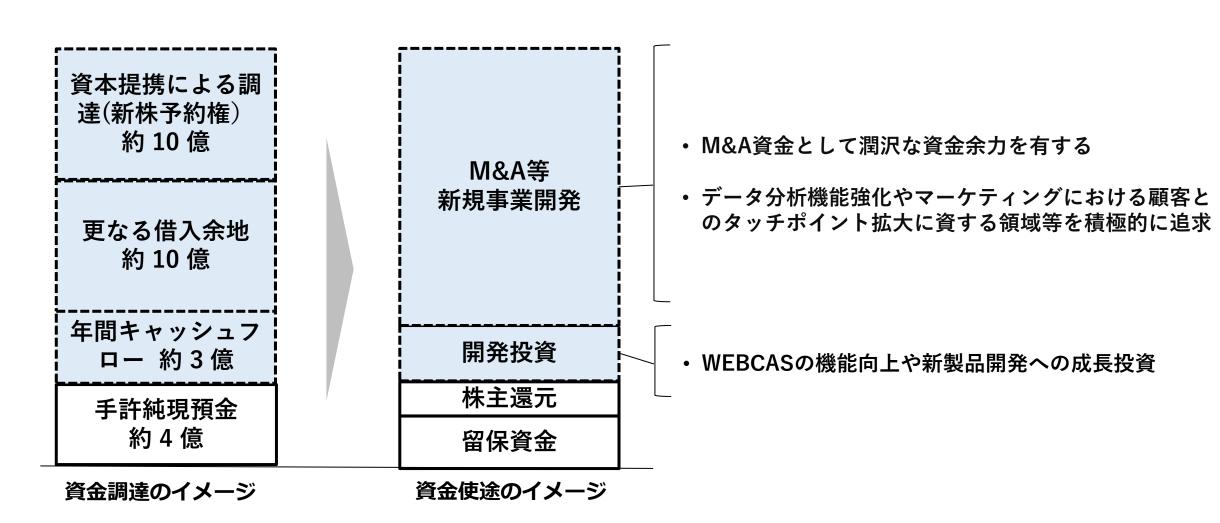




### 当社の強み③ 事業規模に比べた豊富な資金力とM&A戦略



#### 機動的な資本政策によって、更なるM&Aの実行を追求





# 3.成長戦略と中期経営目標

2020年5月に中期経営計画を発表し 2021年5月11日に当該計画の上方修正を発表しました



## 革新的成長へ向けた「もう1つの柱」への挑戦

1 既存事業の飛躍的成長

- 2 新規事業「もう1つの柱」づくり(M&A主体)
- 3 財務戦略の最適化

## ①既存事業の飛躍的成長「クラウドサービス成長率の増大(10~15%⇒25%以上へ)」



#### 取り組み初年度の2021年3月期は「土台づくり」として、以下を推進いたしました

#### カスタマー・サクセスチーム立ち上げ

• 既存顧客のロイヤリティ向上に特化 するカスタマー・サクセスチームを 営業組織内に新設

#### 営業部

コンサルティ ング営業部 カスタマー サクセス部

#### データベース刷新

• 顧客管理データベースの新規導入 を行い、顧客のサービス利用状況 等を可視化

#### プレイブックの策定

- 顧客の利用状況、利用サーバー、 利用目的に応じたサクセスマップ の作成
- ユーザー向けクイックガイド(オンラインマニュアル)等のテック タッチも活用したサポート体制を 構築

#### 2022年3月期は各施策の実行により、以下の効果を見込みます

SaaSスタンダード 解約率低下 SaaSスタンダード 製品併売 (クロスセル) SaaSプレミアム 顧客単価向上 (アップセル)

### ②新規事業「もう1つの柱」づくり(M&A主体)



#### 更なるグループ連携の深化を図り、成果に結びつけ、今後もM&Aへの積極投資を図る。

■現グループ体制でのシナジー





## CONNECTY





#### ■オンライン共催イベントの開催

3月、コネクティと初めて共催イベントを開催。 WEBCASユーザーの花王様、CMSユーザーの 三城ホールディングス様にご登壇いただき 100名以上の集客ができフォローアップ中です。



#### ■相互送客の本格化

既に相互送客の実績が出始め、更に加速させるべくカスタマーサクセスチームにより WEBCASユーザーへのコネクティCMS提案をより加速させます。

#### ■製品開発における連携

両社協力による新製品の企画を進めます。

#### ■共同でのDX提案

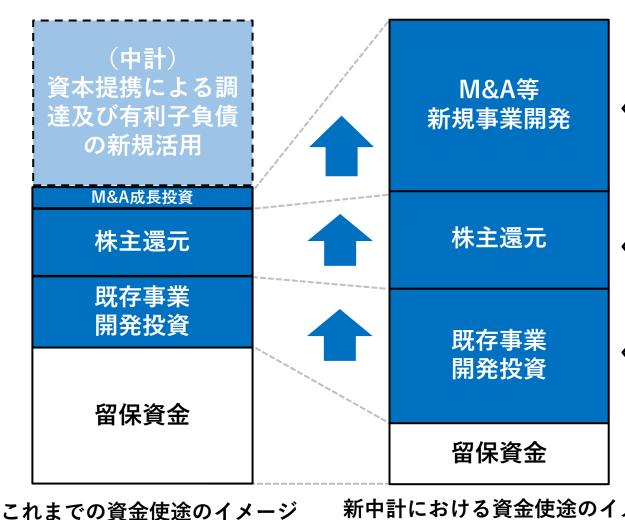
コネクティのマーケティング提案力とシステム力、FUCAのデザイン力を活かした共同提案が既に数件行われています。

#### ■リソース補填

両社が持つWebディレクターやデザイナーのリソースを相互補填することでグループ 全体のリソース稼働率を向上させます。

### ③財務戦略の最適化





これまで留保資金として多かった部分を 資本提携や有利子負債による資金調達を行いつつ

↓ 1 M&A投資へ

◇ 2株主還元へ

◇ ③既存製品開発投資へ

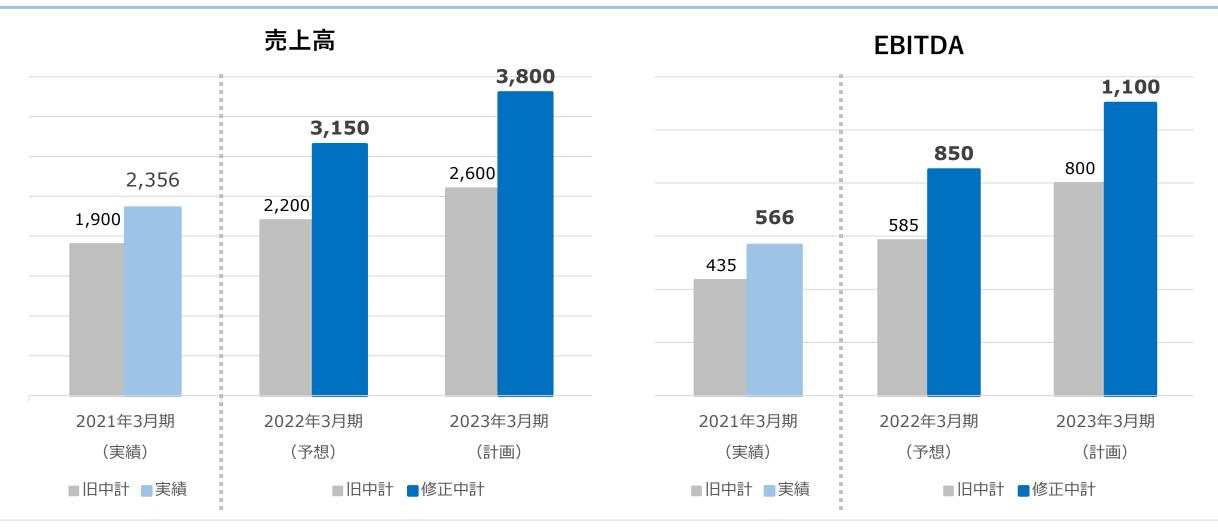
有効活用していきます。

新中計における資金使途のイメージ

#### 中期経営計画の修正



#### コネクティのグループ参加、クラウドサービスが初年度計画以上に推移し 今期スタート時点の積上げが上振れしたため、中計2年目(今期)以降を上方修正



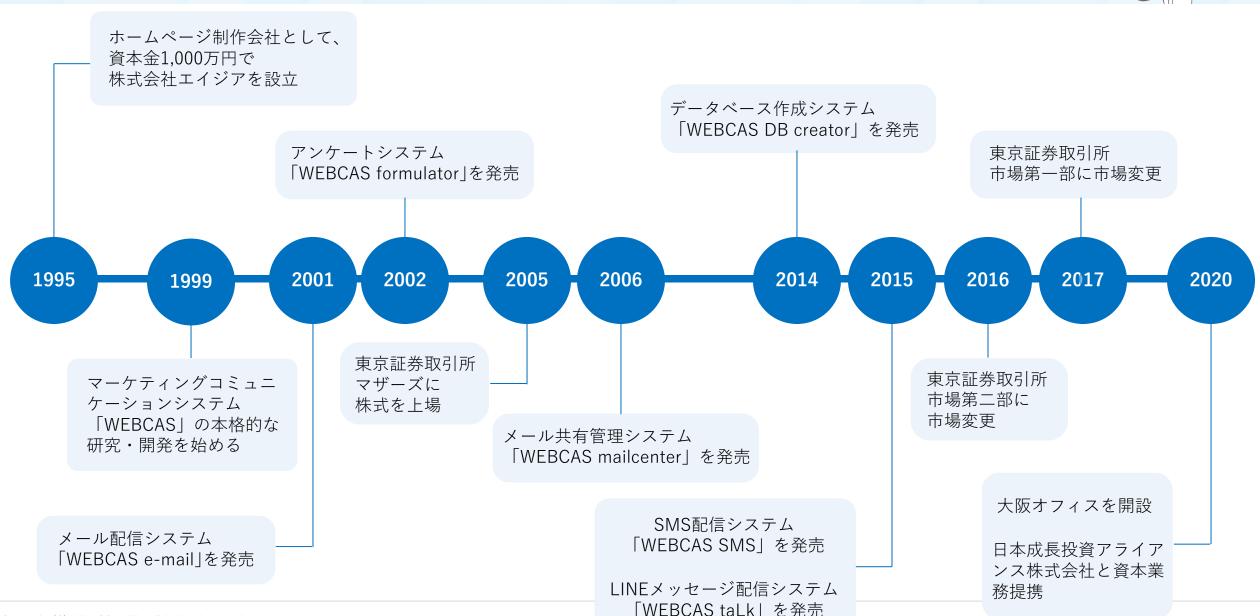


# 4.社名変更のお知らせ

2021年7月1日 エイジアは生まれ変わります

#### 当社の歴史





#### 社名の変更に至った経緯



当社は1995年4月の設立以降、

自社開発のマーケティングコミュニケーションシステムWEBCAS」の 開発・販売を主力事業として展開してまいりました。

同システムは多くの企業様からご愛顧を賜り、これまでに7,000社以上(2021年3月末時点)に導入いただいております。

近年は人々が受け取る情報量が爆発的に増加しており、 企業が顧客の心を動かすためには、最新のテクノロジーを駆使し 「最適な情報を最適なタイミングで届ける」ことが重要になってきています。

当社は現在、ユーザー企業様のこれらのご要望に対応するため WEBCASの機能拡充 やAIツールをはじめとする外部システム連携を強化しておりますが、 今後はより一層人々に「絶妙なタイミングで期待以上の情報と出会う驚き」を与え、 「企業と顧客の間のうれしいつながり」を実現していきたい考えております。

人と技術の力で驚きがあふれるセカイをつくる。

「**リレーションエンジニアリング**」**のプロ集団**として生まれ変わるべく、 設立以来の会社名を変更することとしました。

**2021年7月1日**より、当社は、**新社名「WOW WORLD(ワオワールド**)」として新たにスタートを切りたく存じます。



## 【新社名】 株式会社WOW WORLD(呼称:ワオワールド)

変更予定日 2021年7月1日

【ロゴ】

メイン ロゴ





WOW WORLD

- ※1 基本はこの3パターンを新商号ロゴとし利用シーンに応じて使い分けます
- ※2 ロゴカラーは黒を基調としていますが利用シーンに応じて変更することはあります
- ※3 本日時点で特許庁への出願中なので今後変更する可能性はあります

### 新社名に込めた想い



## 「WOW!」

予想を超える絶妙なタイミングに、 **期待以上の出会いがあった、驚きの瞬間**。

それは、人の心が動き、人と企業の間に うれしい「つながり」が生まれる瞬間でもあります。 **人々がワオ!と驚く瞬間を、何度でも生み出したい**。 その情熱を持ったプロが、ここに集まっています。

ワオ!と驚く瞬間を、何度でも生み出せる。 その確かな技術が、ここに育っています。 **待ち遠しく、ちょうどよく、心地いい体験を、 この世界を生きる一人ひとりに届けたい**。

私たちは社会インフラ企業として、 **企業と生活者のうれしい「つながり」を創り続けます**。 人と技術の力で、驚きがあふれるセカイを。



#### 持株会社体制への移行 検討開始



社名に込めた想いの実現に向けて、M&Aを加速してまいります。 それを見据え、次年度にグループ体制を持株会社体制へ移行することを検討してまいります。



今後、当社取締役会での正式な決定や株主総会でのご承認などの手続きが必要です。開示すべきタイミングで随時お知らせします。

#### 御清聴ありがとうございました。



本資料は株主・投資家などの皆さまに当社の経営方針、計画、財務状況などの情報をご理解いただくことを目的としており、当社の株式の購入、売却など、投資を勧誘するものではありません。

本資料において提供されている情報は、当社の現在の計画、見通し、戦略などのうち、歴史的事実でないものは、将来の業績などに関する見通しであり、これらは、現在入手可能な情報をもとにした当社の経営陣の判断に基づいており、リスクや不確定な要因を含んでいます。実際の業績は、経済情勢、通信業界における競争状況、新サービスの成否などさまざまな要因により、これら業績などに関する見通しとは大きく異なることがあり得ます。

今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合であっても、当社は、本発表に含まれる「見通し情報」の更新・修正をおこなう義務を負うものではありません。



## IRお問い合わせ

経営企画室長 藤田 雅志 TEL 080-4080-4152

e-mail azia\_ir@azia.co.jp

在宅勤務のため携帯へ直接ご連絡ください